

平成27年度 第6回常任理事会議事録

日 時 平成27年10月21日（水）18時30分～19時50分

場 所 道立体育センター中研修室

出席者 渋谷研一、大江憲一、黒田謙二、須田正毅
丸山道博、印藤智一、春間好実、碓井喜晴

<進行：碓井常任理事>

1 開 会

※議事録署名人に渋谷理事長、碓井常任理事、春間常任理事の3名を決定する。

2 あいさつ（渋谷理事長）

来月12日から高校選手権大会北海道代表決定戦が行われるがよろしくお願ひしたい。

各委員会は、理事会に向けて前期事業のとりまとめと併せ、来年度にやるべき事項の整理をしてほしい。

3 協議事項

（1）第3回理事会について

・総務委員長から説明があり、第3回理事会の内容は次のとおり決定する。

① 開催日 12月12日（土）15時～

② 会 場 道立総合体育センター大研修室

③ 協議事項

・平成28年度全道大会の開催地について

④ 報告事項

・財政等検討委員会からの報告

・前期事業実施状況について ほか

⑤ 当日の予定

○常任理事会（小研3） 13時00分～

○JVA表彰伝達式（大研） 15時～

○理事会（大研） 15時10分～

○JOC壮行会（大研） 16時30分～

○忘年会 17時30分～

（2）その他

① 平成28年度の全道大会の開始地について

・競技委員長から説明があり、6人制ラブカップ道予選会、6人制総合大会北北海道ブロック大会については開催地との調整が終わっていないため、早急にまとめることで案を決定する。

・なお、国体成年6人制は8月末に開催する方向で検討する。このためマスターズ北海道ブロック大会は開催方法について実連等と調整する。

・また、天皇杯・皇后杯北海道ブロックラウンドへの出場チーム数は8チームとし1日開催とする。このため、各カテゴリの代表チーム数を減らす一方で、北海道ラウンドからブロックラウンドへの出場チーム数を増やす方向で調整を進める。併せて、北海道ラウンドの参加料を下げる方策（例えばJVA助成確保）についても検討する。

4 報告事項

(1) 日協関係

・10月9日にJVA拡大加盟団体代表委員総会が開催された。

～道協会からは都合により会長及び副会長は出席できず、理事長のみの参加になった。なお、約半分の団体会長が出席していた。

また、会議では、将来を見据え足元を固めるとし、財務体質の改革のための取組や中期事業計画（5年）・2050年構想（5年×7節＝35年）を策定することが示された。なお、約3.5億円の累積赤字があるが、今般のWC男子若手の頑張りにより半分になる見込との説明があった。

・2016/17V・プレミアリーグ及びチャレンジリーグの案内があり、北海道には男子Aサイト（11月5・6日開催）が割り当てられたが、全国社会人大会と重なることから調整中である。※現在、各地区へ公募中。

(2) 各委員会

① 総務委員会

・9月19日に第3回財政等検討委員会が開催（北海きたえーる）された。

・10月3日にMRS・HP業務を競技委員会へ引継ぐための会議を開催（北海きたえーる）した。

・10月6日に第1回倫理委員会が開催（北海きたえーる）された。

② 競技委員会

・特になし

③ 審判委員会

・Vプレミアリーグ函館女子大会等に使用するJVIMS用パソコン1台を購入した。

・Vスクールを10月31日～11月1日に外部講師を招いて開催する。

・11月22日に日B審査会を実施する。

④ 強化委員会

・国体の報告書が提出されたので理事会で報告する。

・先週、国体反省会を開催した。その際、少年は選抜のあり方について、また成年はふるさと選手の活用など意見が出された。

⑤ 指導普及委員会

・特になし

⑥ 加盟団体等

○学 連

・24・25日に函館で大学秋季リーグを行うが、Vリーグ開催の参考になると思う。

○ママ連

・第26回全道ママさん大会の結果(10月3~4日)

Aブロック 優勝 見晴台マミーズ(江別)・準優勝 みどりフレッシュ(北見)

Bブロック 優勝 日の出はまなす(千歳)・準優勝 さつき(札幌)

Cブロック 優勝 伊達若草(室蘭)・準優勝 フォックス(札幌)

Dブロック 優勝 白樺友愛クラブ(釧路)・準優勝 沼ノ端コスモ(苫小牧)

○知事杯決定戦

優勝 日の出はまなす 準優勝 白樺友愛クラブ

第3位 見晴台マミーズ・伊達若草


(3) その他

・特になし


5 閉会

【次回:11月14日(土)9時30分・総合体育センター小研3】

議事録署名人 理事長

渋谷 研 

議事録署名人

春間 好実 

議事録署名人

碓井 喜晴 